

地域密着の話題 住民がHP発信

葛城市民が運営し、地域の情報を満載したインターネットのホームページ「奈良・葛城市 きてみてネット」が好評だ。街の話題やイベント、季節の農作物や花、人やグループの紹介、郷土料理のレシピなど地域密着の話題を載



「きてみてネット」のトップページ

葛城「きてみてネット」好評

せ、「通信員」の住民が情報発信するユニークな試みも採り入れている。

出版社経営の吉村始さん(40)が代表となって今年4月に始めた。主婦でイラストレーターの木村マルミさんと市職員の西川好彦さん(35)が「デスク」。通信員はサラリーマン、商店主、農業、公務員、教員、主婦ら33人で、小学生もいる。

サイトを開くと、通信員の報告を載せる「耳コミ通信」、季節感豊かな写真で構成する「かつらぎの歳時記」、サイトの応援歌「夢太鼓」が聞ける「オーツくん(サイトのキャラクター)の部屋」など八つのページがある。

毎日のように新しい情報が寄せられる「耳コミ通信」の最近の話題は、民放テレビが同市内で行ったドラマのロケ▽地元酒造メーカーの梅酒の新酒▽次の公演を準備する地元劇団▽地域の防犯灯をすべて青色にして防犯効果をあげた山田地区▽古い町並みの竹内街道のライトアップ……。

きた。季節感がよく出ている写真は「歳時記」のページにも載せ、リンクできるようにしている。

吉村さんは「地域の細かな情報を発掘して伝えることで、市民同士のネットワークをつくるのに役立ちたい。市民だけでなく、市外の人からも反響があるのがうれしい」と話す。アドレスは、<http://www.kinjudo.com/kitemite>。